

横地地区 市政懇談会

日時 平成 19年 8月 26日 19時から

会場 横地地区センター

参加者数 35人

懇談 (質疑応答)

横地地区より

横地小学校の体育館、昨年アスベストの除去工事をしたが、その後の雨漏りがひどい。2、3箇所ではなく、十何ヶ所がある。放置すれば床も痛みます。今年度中に対処をお願いします。

通学路になっている段向橋のところ、太鼓橋になっていますので、向こう側が見えない、橋に歩道を付けてもらいたい。どちら側も登り坂でスピードが50km位出てしまふ、事故が起きる前に対処をして欲しい。

JAの横地支店、来年の7月に移転します。跡地の利用について自治会としてはまだ考えがまとまっていませんが、駐車場として利用させてもらったり、良い場所にあります。市として有効利用の考えがあれば、聞かせて欲しい。

市長

JAの跡地については、市政懇談会でどこからも欲しいと言われていています。あるところでは買って欲しい、買わせて欲しい、借りて欲しい、との話があります。市としては財源も限られていますので、総務企画部が窓口となりJAと今後どうしていくかを協議しています。横地、平川、潮海寺、河城など、同じような話がありますので、もう少し時間をいただきたい。

段向橋については、この場に来るたびにお話をいただいております。国交省の管理となっていますので、国交省と協議するよう建設経済部に指示してあります。ここは決して忘れていたところではありません。担当課で対応しています。

教育長

雨漏りがひどいとは、直接聞いていませんでした。プール、家庭科室についても言われています。一つは当初予算で、もう一つは50万円を各校に渡し、直して欲しいところは直してもらっています。アスベストの雨漏りについては、戻りまして早速調べます。各学校を回りましたが、横地小学校はもう少し力を入れていかなければならないと思っております。

奥横地 男性

横地城址のことについてお聞きします。国指定となり管理計画を平成19年度までに策定したいとの話でしたが、その進捗状況をお聞かせ下さい。どのような内容にな

りますか。奥横地では、年に1回視察をいたりしています。管理計画を策定される
あるが、どのような整備の計画がありますか。管理計画は、素人だと管理の計画と
思うが、整備の計画はどう考えていますか。

教育文化部長

昨年もご質問をいただきました。平成19年度中に管理計画を作りなさいということ
になっています。高田大屋敷と併せた菊川城館遺跡郡として、国の方にも入ってい
ただき、管理計画を作っております。おあたいの計画になってきましたので、今後
は地元部会に、秋頃、概要について説明会を開きたいと考えております。管理計画
とは、開発可能か、開発は無理だ、そのまま保存するを一筆毎に決めていくもので、
これを地図上に載せていくのに、ヘリコプターや航空写真などを使っています。これ
を文化庁へ出した後、次に整備計画を作ります。この計画が出来ないと、実際の事
業に取り掛かれません。次年度から整備計画に入れるかと思えます。秋に説明会が
ありますので、よろしく願いいたします。

奥横地 男性

静岡新聞に静岡市の未収金が150億円あると載っていました。菊川市でも未収金
はありますか。病院も診療費の未収金があるのでは。

市長

税金や市営住宅、病院など、未収金がゼロというのは、私の記憶ではありません。
全てのところであると認識しています。納税義務があるものについては、公平性をき
ちっとするため、滞納整理に取り組んでいます。国保、介護、市民税、水道、下水など
を合わせると、おおざっぱに10億円と記憶しています。当然これは市民の皆さんに
納めていただくもので、公平性を確保するための対応をして行きたい。

病院事務部長

病院にも滞納金が4千万円位だった思いがあります。たまたま持ち合わせが
なく、お支払いいただけないケースもあります。その都度電話であるとか、継続して病
院にかかっておられる方については、おいでになる日がわかりますので、その時に
声を掛けさせていただき、その時にお支払をしていただいております。医事課の方で
未収金対策をしておりますけれども、税金などと同様、なかなか100%まで収納でき
るところまではいけない状況です。新聞に載っていたとおり県の方も、静岡市もそう
ですが、病院の診療についても未収金がありますので、市の方と合わせて病院の方
も未収金対策に取り組んでいきます。

教育文化部長

給食費の関係ですが、平成18年度分については20万6千円、13人の方がありま
す。今現在は15万円位に減っています。小笠地区の方には滞納がありません。菊
川地区だけです。給食費は校納金いわゆるPTA費とかと一緒に集めていただいて

いるものですから、他のまちに比べ少なくなっています。未納をされている方におきましても、色々な家庭の事情もありますものですから、学校の先生、給食センターの職員とが協力して、面談などをしてお願いをし、減らして行くというようなことです。

市長

10億程と言いましたが、大きいのは市税が4億円程、国民健康保険が3億5千万円位です。市としましても県下で広域連合、まだ議会が通っていませんので、議会にお願いしているところでありますが、広域連合という新しい制度を県と静岡県内の全部の市と町が入りまして、広域連合のなかで徴収の体制を作ります。そして、そこに組織を作りまして、悪質と言う表現は不適當かもしれませんが、そういったところできちっと対応して、これからの税収確保に滞納整理をいたします。この9月議会で認めていただければ、12月に広域連合が立ち上がりまして、来年の4月から、そういった制度がスタートするというところでやっていきたいと思えます。

奥横地 男性 (再質問)

納めてもらうべきものは、納めてもらわなくてはいけないだもんで、強行的なことはなかなかやらないですけれども、いいわ、いいわで行って、まともに納める者が、ばかを見てしまう強行にやっていくしかないと思えます。

奥横地 男性

高校野球のおかげで菊川市というのが、全国的に有名になって、菊川というイメージからすると、遠くの方から見た感じですが、きれいな菊川という川が流れていて、そこにまちがあるというそういうイメージがあると思えます。先程の重点施策で環境問題に力を入れていると思うんですけど、例えば、ゴミ処理は全国的に比べても決して引けを取らない、レベルの高い、良いことだと我々満足しているんですけど、ただ1点、河川の水質汚染が気になってしょうがない。というのは、先程の10年、20年後に、どういう郷土を我々は子孫に残していけるかと考えると、もう少しきれいな水質の河川を残したい、残すべきだということです。我々奥横地地区には奥横地川が流れていて、その下流が牛淵川になって、その牛淵川が菊川に合流。聞くとところによると、菊川の河川の水質汚染が全国的に見てもワースト10に入っていて、これはもう早急に手を打っていただかないと。何が原因となっているのか、その対応はどうしたら良いか、その辺の問題意識を多少なりとも今持っていたいただいているのか。あるいはこれからやろうとされているのか。その辺をお聞きしたい。我々が子供の頃は、鰻や色々な魚がいっぱいいた。それが思い出になっていたわけですね。何十年後かはこちらに戻ったら、去年あたりまでは鯰、鯉がいたんですけども、今年は鯰さえも見られなくなった。そういったことで、これはある程度、問題意識を持って対応していただきたいと思えます。

市長

貴重な提言ありがとうございます。菊川市のみどり 次世代は環境問題ということで前に出しております、菊川という名前も菊川という川から取りました。合併する時に中心部を流れる川が菊川だからということで、菊川という名前がつきました。水質浄化ということには、私達も頭を痛めているところであります。ハード的と言いますか・・・的なものは別としまして、水質浄化には幾つかのやり方が有ると思います。ひとつは家庭から出る水をいかにきれいな水として出すかということがひとつあります。それは、今、市としまして一番大きな事業となりますが、公共下水道事業に、平成11年から取り組んでおります。もうひとつは、それ以前から、単独浄化槽から合併浄化槽に切り替えるために、合併浄化槽に対しての補助事業に取り組んでおります。菊川町として、小笠町として、水質浄化に対してどのような計画をするかということで、両町で取り組みをしまいいりました。その調整を今年度から行いまして、公共下水道でやるのか、あるいは合併浄化槽に支援するのか、農村集落排水につきましては、周辺の自治体を見ますと課題がありますので、私としては、合併浄化槽か、あるいは公共下水道を推進するのかと思っております。あともうひとつ、菊川は大井川からの大井川用水が上流部で入っています。そのために、濁った水が少し流れていて、少し沼っぽいといいますが、グレーっぽい水になっておりますが、決して水質は悪いわけではありません。ただ、牛淵川で取ります、年に数回の水質では、BODですか、それが非常に高いというものがあります。菊川は小さな川ですが、一級河川、国の直轄となっております。天竜川、大井川、安倍川とかも一級河川でありまして、そこはほとんどが、公共下水道が80%、90%出来上がっている上流部があります。残念ながら菊川におきましては、公共下水道に取り組んで10年足らずということがありますので、これからもきちっと菊川の水質浄化に取り組んでまいりますので、よろしく願います。

奥横地 男性

毎年自治会の方で、河川の清掃ということで、奥横地ですので、牛淵川の辺りをやっているわけですが、奥横地川と牛淵川の合流点、その前後に非常に土砂が堆積してしまっていて、毎年危険を伴って、清掃しているわけですが、若干世代も変りまして、僕らくらいまでなら何とかできると思いますが、若い衆が結構増えてきまして、非常に危険を伴うようなということで、先日も背丈以上の葎が横たわって、草刈機でもなかなか刈れないですよ。そういうこともありますので、土砂の浚渫を国交省かどこかわかりませんが、やってもらったら、川の流れも良くなるかと思っております。その辺をお願いしたいと思っております。

奥横地から牧之原へ登る道ですね、大久保という場所になるんですけど、ガードレールのところに雑草が繁茂しちゃって地権者が刈ればいいかと思っておりますが、道路敷、ガードレールがやってあるもので市とか、市の方である程度対応していただき

たいと思います。去年はボランティアという形で、一応はこなしてきているんですけども、非常に雑草の繁茂が激しいですので、その辺の方も一度みていただければと思います。

市長

河川の方ですが、旧の菊川町におきましては、期成同盟会というのが各河川毎にあります、管理していただき感謝しているところであります。この取り組みについては、国交省でも高い評価をしていただいております。今の浚渫の件につきましては、担当が建設課になりますので、戻りまして調査させていただきます。ガードレールのところと、河川のところにつきましては、庁舎に戻りまして対応させていただきます、また連絡をさせていただきます。

奈良野 男性

掛川浜岡バイパスの色々な説明会の時に、何度か言わせてもらったことがあります、それは水の問題は大丈夫かとの話を何度かさせてもらっています。というのは、今の奈良野南の信号の北側、開通する前に大雨が降ったんです。道路が川になってしまった。そういうのを私、目の前で見えていますので、今度は奈良野から山の上に登っていくわけですね。時間雨量 100ミリに対して、大丈夫な排水構造になっているかどうか。そこら辺をちょっとお聞きしたいと思います。

市長

奈良野の信号のところですか。

奈良野 男性 (再質問)

今バイパスが開通していますが、開通する前に大雨が降ったときに、そこが川のようになった。これから小笠の方へ出来るバイパスが、そういう雨量に対応できる排水路になっているのか。

建設経済部長

今年、今、お話の水の関係がありますので、建設課の方で調査をするということで、調査業務に入るということで動いています。もうひとつは、農業の方で対応策を考えています。今、話のありました下流部とか、排水に応じた断面がちゃんとできた下水路があるかどうか、詳細は今はまだ分かりませんが、いずれにせよ、そういった調査がされるものと考えています。

奈良野 男性 (再質問)

私が水の問題に対して質問させてもらったのは、最後の説明会、去年の3月頃だったと思う。その時に言わせてもらったんですが、それからいまだに調査段階、バイパスの開通までに間に合うのですか、対応できるのですか。

建設経済部長

バイパスが出来たことによって、水治めの関係が課題であるということは、担当課

の方でも承知しております。その解決に向けて、今、動いていることは間違いありませんので、今しばらく時間をいただきたいと思います。